


テーマ	No. 13 森は「みどりのダム」		
	土の中のようなすを観察し、森林のはたらきを学ぼう。		
ねらい	水を蓄えたり浄化したりする森林の持つ働きは、植物や動物の長い年月の活動によってつくられた土壌がその役割を担っていることに気づき、現在の森林・林業をとりまく問題の環境へ及ぼす影響について理解し、問題解決のために、自らがどのように行動すべきかを考えるきっかけを作ります。		
対象者	小学校4年生～6年生	人数	40人程度まで
実施場所	室内・水道水が利用できる場所	時間	1～2時限
学校の準備物	なし		
アピールポイント	このプログラムは、複数のアクティビティから構成されていますので、皆様のフィールドに合わせてアレンジを加えるなど、自由な組み合わせが可能です。		
関連するSDGs			

### プログラムの進め方

#### ●理解－森林のはたらき

森林の持つ働き(公益的機能)は、森林の生態系により作られた土壌の役割が重要であることを実験を通して学習し、その働きを維持・保全するためには森林の手入れが重要であることを学習します。

(アクティビティ)

- ①ライシメーターにより水が土にしみ込む様子を観察する
- ②森林の働きと仕組みを学び、人工林の働きを維持・増進させるためには森林整備が重要であることを学習する

#### ●行動－森林と私たち

私たちの暮らしを守り、豊かにする森林の維持・保全のために、自分でできることを考え、行動します。

(アクティビティ)

- ③どんぐり銀行活動について調べたり、地域で行われている活動へ参加したりする

